

初の夏まつり桂川

〔第1回夏まつり桂川〕

これまで行われてきた伝統ある盆踊り大会や、土師地区だけのお祭りとしてイメージの強かった浦田天神祭りが、桂川町の夏の一大イベントとして位置づけられたのは、平成8年のことでした。

それまで、各団体だけでの運営だったものが、夏まつり桂川では、様々な団体が構成する「実行委員会方式」の運営に切り替えられました。

盆踊り大会と浦田天神祭りが統合した夏まつり桂川の開催場所は、平成2年に完成した住民センターでした。

これまで懸念されていた交通の利便性や会場の制約などが大幅に改善され、桂川町の夏の風物詩として広く、親しまれるようになりました。



夏まつり桂川の思い出

当時、私は商工会青年部として浦田天神祭りにも参加しており、複雑な心境でのスタートでした。何度も会議を重ねて、試行錯誤の繰り返し…。

しかし、桂川町の夏の一大イベントになるように、失敗を恐れずに頑張りました。

幸い、皆さんからの温かいご支援もあり、現在まで続いていることに感謝しています。

また、実行委員会形式により、多くの人材発掘・育成ができたこともうれしいことの一つです。今年も夏まつりが開催されますが、私たちのときより、もっと進化した夏まつりを期待しています。



第1回夏まつり桂川
実行委員会 会長
佐藤 弘明 さん(土居1)